



発行日 2026.4.30
発行者 川崎市立御幸中学校
学校便り「御幸」第1号

ひとりひとり かのうせいの の がっこう 一人一人の可能性をさらに伸ばす学校へ

がっこうちょう よしむら なおき
学校長 吉村 尚記

4月6日、満開の桜が咲き誇る中、令和8年度のスタートとなる着任式・始業式・入学式が行われました。午前中の着任式・始業式では、新しく15名の先生方が着任しました。着任した先生からは、代表生徒の歓迎の言葉の中に、「生徒主体の活動を実践し、成果を上げている学校である」という説明に、日々の活動に自信をもって学校生活に臨んでいることが感じられたと感想を述べていました。

午後の入学式では、新たに240名の新入生を迎えました。緊張しながらも全員が担任からの呼び名に元気よく返事ができ、中学校生活への期待と意欲が伝わってきました。

新入生には、学校に早く慣れて、自分が面白いと思えることを見つけて「挑戦する」とこと、周りの人の意見を素直に聞いて「心を磨く」との2つをお願いしました。新入生の期待を裏切らない学校となるよう、全職員一丸となって取り組んでまいります。

今年度は、チーム担任制にし、生徒一人一人に関わる教員が増える体制となっています。生徒主体の活動を推進している学校として、全教員が生徒全員がさらに笑顔になれるよう指導・支援をしていきます。特に総合的な学習の時間（SELF）では、個人の興味・関心があることを「探究」する活動を通して教科を横断した学習を行い、生徒一人一人が学習の意義を実感できるようにしていきたいと思っています。

引き続き、本校の教育活動にご理解、ご協力をお願いいたします。

1 学年主任

入学式から3週間が経ち、1年生は徐々に中学校生活に慣れてきていける様子が見られます。素直で明るく賑やかですが、授業や部活動、清掃活動などでは「中学校生活を頑張ろう！」という意欲あふれる生徒が多いです。今の気持ちを忘れずに、仲間とのかかわりを大切にしながら、一人ひとりが自分らしく成長していける1年にしてほしいと願っています。

2 学年主任

新緑の季節、2年生（緑学年）も活気あふれるスタートを切りました。私たちは「緑プライド」を合言葉に学校生活を送っています。様々な経験を通して学年の誇りが増えて自信に繋げて欲しいと思います。2年生は学校の「中堅学年」です。最高学年の3年生を力強く支え新入生の1年生を優しくリードするそんな存在を目指していきたいです。

3 学年主任

学級委員の案からアンケートをとり、学年目標「ベテルギウス～明るい未来へレッツゴー～」が決まりました。ベテルギウスとは赤く光る一等星であり、その明るい未来へみんなで向かいたいという意味が込められています。年度初めの学年集会で、「義務教育最後の1年間、光を見つけてください」と生徒に話をしました。生徒一人ひとりが、明確な目標をもって中学校を卒業していくことを願い、3学年職員一同努めて参ります。

